

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42353
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成20年9月25日

リコール届出番号	2185	リコール開始日	平成20年9月26日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 代表取締役 福井 威夫		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-112010	
不具合の部位(部品名)	緩衝装置(前輪用スプリングロアーシート)			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	緩衝装置の前輪用コイルスプリングを保持するスプリングロアーシートの形状が不適切なため、当該スプリングとロアーシートの間に入った砂等によりスプリングの塗装が剥れて錆が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、融雪剤等により錆が進行してスプリングが折損し、最悪の場合、タイヤがバーストして走行不能となるおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、前輪用ストラット一式を対策品と交換する。			
不具合件数	14件	事故の有無	なし	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に2185のステッカーを貼付する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	LA-EU2	シビック	EU2-1100001～EU2-1101310 平成13年10月5日～平成14年9月25日	1,310	四輪駆動車のみ
			EU2-1200001～EU2-1200369 平成14年9月30日～平成15年9月2日	369	
			EU2-8000001～EU2-8000011 平成13年12月19日～平成14年8月20日	11	
			EU2-8100001～EU2-8100005 平成14年11月20日～平成15年7月22日	5	
	LA-EU4		EU4-1100001～EU4-1100421 平成13年10月17日～平成14年9月24日	421	
			EU4-1200001～EU4-1200188 平成14年10月4日～平成15年8月28日	188	
			EU4-1300002～EU4-1300257 平成15年9月4日～平成16年2月3日	256	
			EU4-8000001～EU4-8000003 平成14年1月10日～平成14年8月28日	3	
			EU4-8100001 平成15年3月21日	1	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	LA-EU4	シビック	EU4-8200001 ~ EU4-8200004 平成 15 年 12 月 5 日 ~ 平成 16 年 1 月 30 日	4	四輪駆動車のみ
	ABA-EU4		EU4-1400001 ~ EU4-1400673 平成 16 年 2 月 26 日 ~ 平成 17 年 8 月 1 日	673	
			EU4-8300001 ~ EU4-8300008 平成 16 年 3 月 25 日 ~ 平成 16 年 11 月 15 日	8	
	LA-ES2	シビック フェリオ	ES2-1100001 ~ ES2-1101361 平成 13 年 10 月 4 日 ~ 平成 14 年 9 月 25 日	1,361	
			ES2-1200001 ~ ES2-1201075 平成 14 年 10 月 9 日 ~ 平成 15 年 9 月 5 日	1,075	
			ES2-1300001 ~ ES2-1300292 平成 15 年 9 月 11 日 ~ 平成 16 年 2 月 2 日	292	
	ABA-ES2		ES2-1400001 ~ ES2-1401333 平成 16 年 2 月 13 日 ~ 平成 17 年 8 月 1 日	1,333	
	LA-ET2		ET2-1000003 ~ ET2-1000124 平成 15 年 9 月 11 日 ~ 平成 16 年 1 月 28 日	122	
	ABA-ET2		ET2-1100001 ~ ET2-1100654 平成 16 年 2 月 9 日 ~ 平成 17 年 7 月 30 日	654	
	(計 7 型式)		(計 2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 13 年 10 月 4 日 ~ 平成 17 年 8 月 1 日	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。